

文化国際課長

副参事

係長

係員

会 議 報 告

下記のとおり報告します。

平成25年12月18日

文化国際課

㊟

会 議 名	前橋市歴史遺産活用委員会「剣聖・剣豪PT」
日 時	平成25年12月18日（水）午後2時～3時10分
場 所	市役所12階 西会議室
開催主旨	前橋市歴史遺産活用委員会「剣聖・剣豪PT」第4回目会議として前回会議の決定事項に基づき、編集員を加え、実施内容の骨子及びスケジュールを検討するため
出席者	前橋市歴史遺産活用委員会「剣聖・剣豪PT」 渡辺善衛、閑野房次、宮川 勉 編集委員：鈴木 叡、田村二男、添田潤一（欠席：青木 保） 金井清一 事務局：大嶋智之
会議内容	<p>1 配布資料</p> <ul style="list-style-type: none">・前回までのPT検討内容まとめ・会議報告・資料（サミット対象流派関連）・資料（既存のサミット事業）・資料（野間清治） <p>2 サミット事業開催に向けた実施内容の検討について、次のとおり検討した。</p> <p>①テーマ・内容・運営方法・場所・内容について 前回と変更なし</p> <ul style="list-style-type: none">・「上泉伊勢守」に固執するのではなく、「剣聖」をテーマとすることで、他団体も賛同しやすいのではないか。・内容の基調講演は「加来耕三」を希望する。・開催時期の第一候補を平成27年5月下旬とする。 <p>②サミット対象について</p> <ul style="list-style-type: none">・前回の4自治体（奈良市、鹿島市、南伊勢町、錦町）に米沢市（上泉子孫）、名古屋市（尾張藩：柳生新陰流の継承）と本市を加えて7自治体を最終候補とした。・古武道流派を招聘する場合は、こちら側が指定するのではなく対象自治体が決める方が良い。 <p>③サミット事業の具体化に向けて 運営方法等ノウハウを得るため先進地視察することとした。 織田信長サミット：2月13日又は17日を希望 その他サミット（新撰組サミット、戦国サミットなど）：年度内を希望</p> <p>④上記③の検証を踏まえた今後の検討内容について</p> <ul style="list-style-type: none">・実行委員会の立ち上げ（市長の委員長を希望）・補助申請、財源確保・サミット対象への企画提案時期等・サミット以外に地元で継続的に実施可能な顕彰活動について

⑤提案内容

大正12年の上毛新聞連載内容を冊子化し、研究資料として配布することについて、了解を得た。

3 次回開催について

平成26年1月25日(土)午後6時から上泉自治会館とした。

出席者は顕彰会、自治会、商工会等とし、PTの検討内容を中間報告することとした。

以上